

食をつくる・選ぶ・たすけあう

生活クラブ生活協同組合神奈川 佐野めぐみ

気候危機対策

脱プラ対策

食品ロス削減



つくる、つかう、食べる、手渡す。 つながるローカルSDGs



安心できる食の国内生産を
持続可能なものに。
再生可能エネルギーを
もっと身近なものに。
誰ひとり取り残さない社会実現のために。

意志ある生産者と消費者が手を組み、
循環と共生の輪を広げて。
ひとりの手は小さくても想いを分かちあう
仲間がいれば、何かが生まれる、何かが動く。
地域や世代をこえて 未来のいのちへ続いて
いく新しい仕組みづくりをつづけています。

生活クラブ神奈川

組合員数： 85,772人 (2023年3月末現在)
供給高： 2,298,125万円 (2022年度)
出資金総額：11,542,020千円 (2023年3月末)

生活クラブ神奈川は1971年に創立。53年目。
2004年、県内に5つの”地域生協”を設立。
それぞれの地域生協毎にコモンズ、デポーとい
う組織を主体に、組合員自身＝おおぜいの私
たちが、食・環境・福祉・働くことに参加・自治し
て地域の課題解決にむけて活動している。

横浜北生活クラブ組合員数：18,440 人
青葉区の組合員数： 6,640人
(7コモンズ・8デポー)

生産者と共に、生産する消費者である組合員

- 産地に足を運び、品種開発や収穫などに直接関わりながら地域循環型の農業の取組み。
- 収穫を生産者とともに組合員が行う「計画的労働参加」は1995年から。労働力として生産に参加し賃金を受け取り、この人件費もトマトの価格に含めることで、原料生産に必要な経費を、購入する組合員全体で負担する仕組みで、加工用トマトの生産に大きな役割を担っています。

● 真っ赤な国産完熟トマト約1kg分がギュッ



大切に育てられた国産トマトその味がしっかり活かした濃厚なケチャップ

材料も工程もシンプルで、余分なものをいれないトマトケチャップ。水もまったく加えていません。原材料はトマト、タマネギと調味料、香辛料だけ。太陽の光をたっぷりあびた完熟トマトのおいしさが十分に味わえます。

- 酪農家が厳しい現状に対応し昨年「牛乳応援基金」をスタート。価格に基金を含めることで、生産に必要な経費を牛乳を購入する組合員全体で負担する仕組み。



900mlびん



200mlびん



消費者と生産者とで一緒に作りあげたお米

食料自給率をお米でアップする飼料用米の取組みも、生活クラブと遊佐町JA庄内みどり、平田牧場で共同し、試行錯誤しながら仕組みを構築して、国の政策の礎に。

共同開発米



日本の米育ち

三元豚



金華豚



すべてに丁寧に向き合う。
それが私たちの信念です。



生産から廃棄まで責任を持つ組合員は、 消費する市民

- ・使い終わったびんやプラスチック類を
配達時またはデポで回収し、リユース・リサイクル
- ・このしくみを「グリーンシステム」とよび、組合員みんな
環境にやさしい取り組みを。

組合員みんなの力で、CO₂の排出量を削減!

CO₂
排出量
2022年度

2,465トン削減!

CO₂
2,465t

=

東京ドーム
約1個分削減



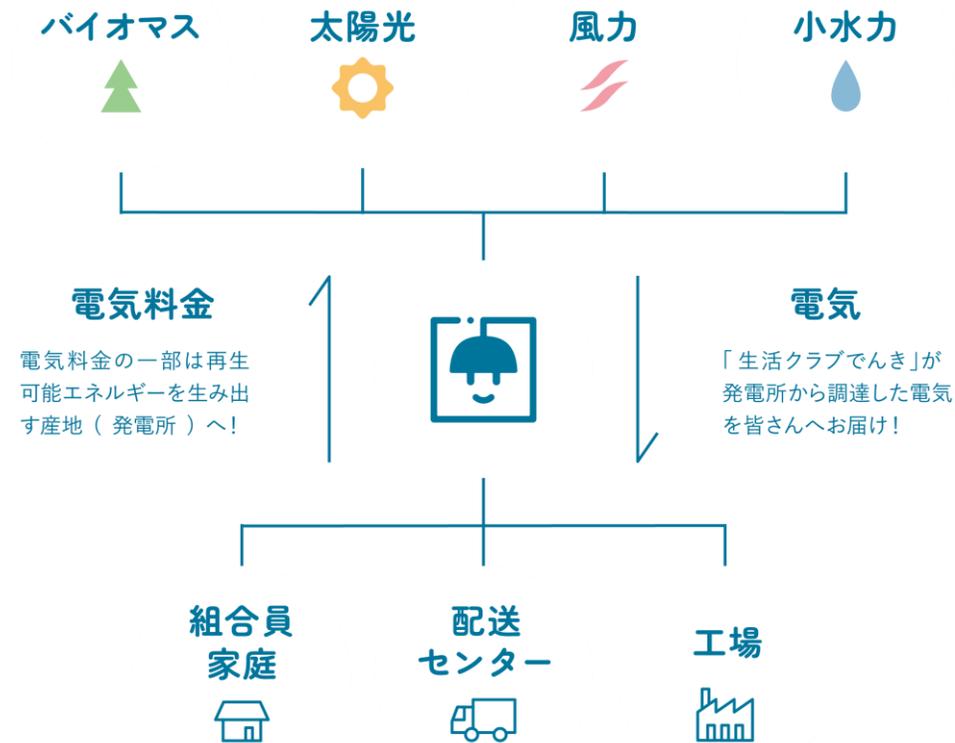
びんにある  マークが目印です。

※牛乳びん200mlに
 マークはありません



暮らしに必要不可欠な電力も、 自分たちの出資で「株式会社 生活クラブエネルギー」を通じて、 再生可能エネルギーが中心の電気を共同購入

「生活クラブでんき」のしくみ





2030年までの
再生可能エネルギー目標

